

お客さまの“想い”に真剣に向き合う「きらやかさん」

■日々の業務に対する想い

女子渉外として初めて担当した新潟県村上市の海府地区は、高齢化・過疎化が進んでいる地域であり、銀行からの訪問を必要とするお客さまが沢山いらっしゃいます。訪問するたびにありがたい感謝の言葉を頂き、お客さまとのふれあいを重ねるうちに『ご愛顧頂いていることへの恩返しをしたい！地域の方々の役に立ちたい！』との想いを強く抱きました。

商品を通してお客さまに喜んで頂くだけではなく、**お客さま一人ひとりの“想い”に真剣に向き合い、心を寄せ合い、笑顔に、そして幸せになって頂くこと。それが私の願いであり、生きがいです。**全てのお客さまに真剣である“きらやかさん”を目指して、私自身も毎日笑顔で進みます。

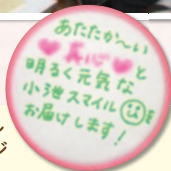
■小池'S Happiness

尊敬する先輩より『**お客さまとの心の距離を近くする秘訣**』を教わり実践。お客さまから教えて頂いたレシピを参考に、初めてお饅頭を手作りし、日頃の感謝とお礼の気持ちを込めてプレゼントしました。お客さまはとても喜んで下さって、『小池さんのファンです、ありがとう』とお言葉を頂きました。**心と心が通い合い、幸せを共有できた最高の瞬間でした。**

輝くきらやかさん！



小池'S
ハートフル
バッジ



プロフィール

きらやか銀行 新発田支店
小池 千春 主任
個人渉外担当

私のHAPPY TIME

私のしあわせは『家族』。家族想いの主人と長男と一緒に過ごす時間が何より幸せです。家族の理解と協力に、心から感謝しています。



小池さんは今年3月に特殊詐欺を防止し、村上警察署から表彰を受けました。

VOICE 小池主任を見守り育てた所属長

富沢支店 **三浦 仁 支店長**
(前所属店 元支店長)

きらやか銀行の阿川佐和子。ひとつ違うのは阿川さんは「聞く力」、小池さんは「聴く力」。
(笑顔+愛情) × 聴く力 = ご愛顧、これが小池さんの小池さんたる真価。引続き無限の進化が大いに期待できる小池さん。みんなのしあわせのためにこれからも活躍下さい。

村上支店 **岸 伸一 支店長**
(前所属店 支店長)

小池主任は常にお客さまの目線に立ち、お客さまのために何ができるのかを考え、お客さまから喜んで頂ける行動を心掛けています。特殊詐欺防止についても、「お客さまのために」という小池主任の信念が実を結んだものと確信しています。

新発田支店 **渡邊 隆幸 支店長**
(現所属店 支店長)

初めての勤務地で旧城下町というわかりづらい道路のため、顧客訪問も思うように辿り着けず悪戦苦闘中ですが、持ち前の明るさとお客さま想いの熱心が徐々に伝わり始め、千春ファンが広がりつつあります。これまで同様にこの新発田でもお客さまの想いに向き合って話を伺い、ライフプランのお手伝いをしながら喜んで頂けるよう一緒に頑張りたいです。

※「きらやかさん」は当行の窓口、内勤行員、個人渉外、預かり資産担当の総称であり、「お客さまの笑顔に出会える窓口」を目指して「ハートフル作戦」を展開しています。“お客さまから喜んで頂き、きらやか銀行を選んで頂くこと”を最終目的に個人のお客さまへのサービス向上を図っております。

お客さまの“想い”をかたちに

■日々の業務に対する想い

私たち預かり資産担当者は、資産運用の提案やアフターフォローのため、お客さまへの訪問活動を行っています。

私たちが心がけていることは、しっかりとお客さまと向き合いご希望やご要望などの“想い”を聴き取り、出来るかぎりの「最善の提案」を行うことです。

このため、お客さまを訪問する際は事前に検討を重ね、「お客さま一人ひとりに合った提案」ができるように心がけています。

また、大切な資産の運用を提案する立場として、「常にお手伝いできること、お役に立てることは何か」と考えながら行動しています。

今後もお客さまの“想い”をかたちにして、ご満足いただくことを目標に、日々取り組んでまいります。



プロフィール

仙台銀行 窓販営業課
佐野 明子 課長代理
FA(資産運用サポートチーム)

仙台銀行 北山支店
佐々木 照恵
預かり資産担当

街のおすすめスポット

仙台市青葉区北山の「輪王寺」では、一年を通して四季折々の花々を楽しむことができます。



取り組み事例

当行取引先の女性のお客さま宅へ訪問。「主人の死亡保険金をこれまで残してきたが、今後は自分の趣味などに少しずつ使いながら、将来的には娘に受取ってほしいと考えている」というニーズをお聴きしました。

以上のお話を踏まえ当行では、その運用ニーズに応えるため、終身保険の親子リレー商品をご提案し、ご成約いただきました。

VOICE 喜びの声

最初は主人が私に遺してくれたお金だから、自分で使おうと思っていましたが、自分が主人からしてもらったように今度は娘に遺してあげたいと思うようになりました。ただその方法がわからず、いずれ相談をしたいと考えていたところ、仙台銀行から資産運用の提案をいただきました。自分も使いながら、ゆくゆくは娘も受け取ることが出来ることは、主人の想いも、私の想いも繋がっていくようで嬉しいです。